

◆万葉の歌メドレー（南風まさひこ）＜歌詞＞（7曲）◆

【1】恋ひ恋ひて（歌詞版）

恋い恋いて 恋い恋いて
会えない 苦しみ 貴方のせい

愛をください 苦しみ溶かして
私 貴方だけです

何度も言って 愛していると
信じさせて 貴方を

恋い恋いて 恋い恋いて
私を どうぞ
とろけさせて ください

来ると言って 来なかった貴方
来ないと言うのなら 待ったりしない
冷たい 貴方なんて

【2】恋する万葉娘（歌詞版）

見つめられ 顔を隠してごめんなさい
嬉し恥ずかし 舞い上がった私よ

夕暮れに 思い出すのよあの時の
あなたの姿 あなたの言葉

恋草を 手押し車に 七台も
積み上げ 恋の重さを知るの

しとやかだけじゃないの 万葉娘は
強くなれるの 愛の為なら
飛鳥の川も 渡ってゆくは

あー恋知り染めし十七よ 今夜貴方は 来てくれるかしら
あー明日香の夜始まる オウオウオウオウ 恋する万葉娘

【3】防人愛歌

防人びとに 誰の夫が行くのかと

悲しみも持たず 聞く人がうらやましい

日本を守る為に行く われは
妻子よ 父母よ 三年間のわかれ

妻の絵姿(えすがた) 書く時が欲しかった
長い旅すら お前を思う術(すべ)に

【4】まほろば飛鳥
川音さやけき 飛鳥川
棚田を装う ひがんばん

男綱・女綱の 願掛けは
実りの豊かな 瑞穂の国

祈りこめる我がふるさと
飛鳥の村は(ふるさと飛鳥)

我らの誇り 我がふるさと
まほろば あすか 飛鳥

【5】鳥にしあらねば
風吹き 雪舞う とても寒い夜
カス酒 すする カラ咳と鼻水

ボロ麻 重ねても とても
寒い 寒い 寒い 寒い
耐え難く 寒い夜だ

私が 見てきた 貧しい民は
こんな夜を 生き抜いているのか

口にする 物もなく 餓えて
ひもじ ひもじ ひもじ ひもじ
力なく 泣いていないか
寒い夜に 泣いていないか

【6】恋ひ恋ひて（和歌版）
恋ひ恋ひて 恋ひ恋ひて

逢へる時だに 愛しき

言尽くしてよ
長く 長くと思はば

あふれる愛の言葉で
長く 愛してください

恋ひ恋ひて 恋ひ恋ひて
愛していると
何度 何度も聞かせて

【7】恋する万葉娘（和歌版）

わが背子(せこ)を 今か今かと 待ち居(お)るに
夜(よ)のふけゆけば 嘆きつるかも

我(わ)が心 焼くも我(われ)なり はしきやし
君に恋ふるも わが心から

恋ひ死なむ 後(のち)は何せむ 生(い)ける日の
ためこそ妹(いも)を 見まく欲(ほ)りすれ

待ってるだけじゃないの 万葉娘は
貴方の胸 飛び込む為なら
飛鳥の山も 越えてゆくは

あー恋にときめく十七よ 今夜の私は 艶艶乙女
あー明日香の夜は更ける オウオウオウオウ 恋する万葉娘

あー恋が実のの17よ 今夜必ず 貴方は来るわ
あー明日香の夜に燃える オウオウオウオウ 恋する万葉娘

恋する恋する万葉娘